

三味一体

2016年度（平成28年度）特別勘定の現況

●投資環境(2016年度)

日本株式市場

日経平均株価は、期初16,758円で始まりました。4～6月は、円高進行による企業業績の悪化懸念から軟調に推移し、6月の英・国民投票でEU離脱派が勝利すると、同株価は一時14,952円まで下落しました。その後は、円高の一服や堅調な海外株式市場を背景に、同株価はやや持ち直しました。11月の米大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、積極的な財政政策への期待からグローバルにリスク選好的な姿勢が強まり、外国為替市場で円安ドル高が進行したことに支えられ、同株価は19,000円台まで上昇しました。1～3月では、同株価は高値圏で概ね横ばい推移となりました。期末の日経平均株価は18,909円でした。

外国株式市場

米国のS&P500は、期初2,059で始まりました。6月の英・国民投票でEU離脱派が勝利すると、同株価は一時2,000まで下落しました。但し、底堅い企業業績に支えられ株価の戻りも早く、7～10月は概ね2,100～2,200のレンジで推移しました。11～3月は、米・大統領選でトランプ氏が勝利し、経済政策への期待が高まったことから、同株価は3月に2,395まで上昇、期末のS&P500は2,362でした。

また、英国のFTSE100は、期初6,174で始まりました。6月までは概ね横ばいで推移しましたが、英・国民投票でEU離脱派が勝利し、ポンド安が進行したことを好感し、株価は上昇しました。11月以降はグローバルにリスク選好的な動きとなったことにも支えられ、株価は3月には7,429まで上昇、期末のFTSE100は7,322でした。

日本債券市場

10年国債利回りは、期初-0.03%で始まりました。4～7月は良好な需給環境に加え、日銀の追加緩和期待から同利回りは7月に-0.29%まで低下しました。同月、日銀は国債買入れ増額やマイナス金利深掘りを見送ったため、8月に同利回りは-0.04%まで上昇しました。9月に日銀が長短金利操作付き量的・質的金融緩和政策を導入し、10年国債利回りをゼロ%程度に誘導する方針を示したため、同利回りは10月まで概ね-0.05%程度で概ね横ばい推移となりました。11月の米・大統領選でトランプ氏が勝利して以降、米長期金利が大幅に上昇したことや、日銀の国債買入れオペを巡る不透明感から、同利回りは2月に0.12%まで上昇しました。但し、日銀は指値オペにより更なる金利上昇を容認しない姿勢を示したため、同利回りは低下に転じ、期末の10年国債利回りは0.07%でした。

外国債券市場

米10年国債利回りは、期初1.77%で始まりました。英・国民投票でのEU離脱派の勝利をうけて、同利回りは7月上旬に1.36%まで低下しました。11月に米・大統領選でトランプ氏が勝利すると、積極的な財政政策への期待が高まり、米国経済の加速や米FRBの利上げペースの早まりが意識され、同利回りは3月に2.63%まで上昇しました。その後は、トランプ大統領の政策への不透明感から同利回りはやや低下し、期末の米10年国債利回りは2.41%でした。

また、ドイツ10年国債利回りは、期初0.15%で始まりました。ECBの金融緩和が長期化するなか、英・国民投票でEU離脱派が勝利すると、同利回りは-0.19%まで低下しました。10～12月は、欧州経済の回復や、米大統領選後のグローバルな金利上昇をうけ、同利回りは12月に0.40%まで上昇しました。1～3月は、仏大統領選を巡る不透明感や、ECBの金融緩和姿勢を巡る思惑から、金利は上下する局面もありましたが、期末のドイツ10年国債利回りは、0.33%でした。

外国為替市場

ドル円相場は、期初1米ドル＝112.50円で始まりました。4月の日銀の追加緩和見送りや6月の英・国民投票でのEU離脱派の勝利をうけ、8月には1米ドル＝100円程度まで円高ドル安が進みました。11月の米・大統領選でトランプ氏が勝利すると、12月には118円程度まで円安ドル高が進みました。但し、1～3月は、トランプ大統領の政策への不透明感からやや円高ドル安傾向となり、期末は1米ドル＝111.89円でした。

また、ユーロ円相場は、期初1ユーロ＝128.04円で始まりました。英・国民投票でEU離脱派が勝利すると、欧州の政治・経済への懸念から7月には111円程度まで円高ユーロ安が進みました。11月以降は、米・大統領選でトランプ氏が勝利したことをうけてリスク選好的な動きとなり、12月には123円程度まで円安ユーロ高が進行しました。1月以降は、欧州政治リスクへの懸念からやや円高・ユーロ安傾向となり、期末は1ユーロ＝119.47円でした。

●運用実績の推移および運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

当社は2016年度決算(決算日：2017年3月31日)を行いました。当資料は2016年度の運用状況をご報告するものです。

3ページ以降は特別勘定レポート(2017年4月発行(2017年3月末現在))からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認いただけます。

●特別勘定資産の内訳(2016年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	世界バランス 45MU
現金・コールローン	1,110
有価証券	21,309
公社債	-
株式	-
外国証券	-
公社債	-
株式等	-
その他の証券	21,309
貸付金	-
その他	927
貸倒引当金	-
合計	23,346

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2016年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	世界バランス 45MU
利息配当金等収入	27,531
有価証券売却益	-
有価証券償還益	-
有価証券評価益	5,790
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	31,846
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	1,476

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2016年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
世界バランス 45MU	三菱UFJバランスファンド45VA (適格機関投資家限定)	-	-	82,249,843	86,510,382

※単位未満切捨て

●保有契約高(2016年度末)

(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
年金受取総額保証付変額個人年金保険 GF 三味一体	4,091	24,249

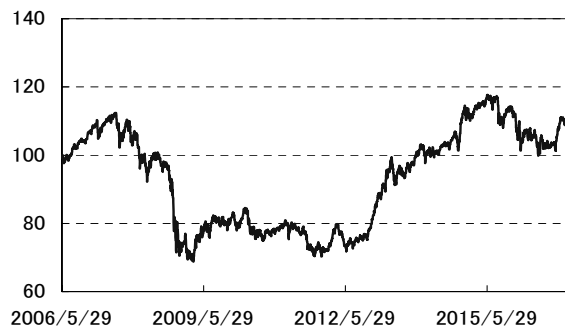
※単位未満切捨て

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	世界バランス 45MU	三菱UFJバランスファンド45VA (適格機関投資家限定)	三菱UFJ 国際投信	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式20%、外国株式25%、日本債券(短期金融資産を含む)30%、外国債券25%です。

●特別勘定の運用状況(2016年度末)

●ユニットプライスの推移



●ユニットプライスの期間収益率

	ユニット プライス	前月比	期間収益率 (左記基準日より 2017年3月末現在まで)
2016年3月31日	107.47	2.66%	1.69%
2016年4月30日	106.44	-0.95%	2.67%
2016年5月31日	107.42	0.92%	1.73%
2016年6月30日	101.75	-5.28%	7.41%
2016年7月31日	104.34	2.55%	4.74%
2016年8月31日	103.64	-0.67%	5.44%
2016年9月30日	102.44	-1.16%	6.69%
2016年10月31日	103.66	1.19%	5.43%
2016年11月30日	107.51	3.71%	1.65%
2016年12月31日	110.14	2.45%	-0.77%
2017年1月31日	109.05	-0.99%	0.22%
2017年2月28日	109.48	0.40%	-0.18%
2017年3月31日	109.29	-0.18%	-

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。
前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。
※ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

●特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比
投資信託	21,309	91.3%
現金その他	2,037	8.7%
純資産総額	23,346	100.0%

※保険契約の解約等の異動に備えて、若干の現金を保有しています。
※金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

三菱UFJ バランスファンド45VA (適格機関投資家限定)

・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

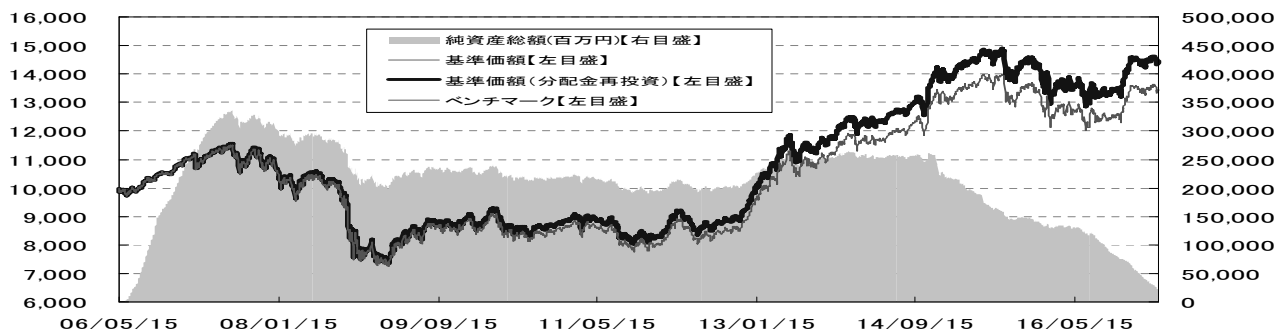
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日前営業日を10,000として指数化しています。
 ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。信託報酬率は、純資産総額に対し年率0.257%(税抜)です。
 ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
 ・ベンチマークはNOMURA-BPI総合インデックス30%、東証株価指数(TOPIX)20%、シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)25%、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイインデックス)(円換算ベース)25%で組み合わせた合成指数です。

◆ファンド現況

	2017/3/31	前月末	前月末比
基準価額	14,443円	14,436円	+7円
純資産総額(百万円)	21,309	32,746	-11,438

◆資産構成

	標準 資産配分	ファンドの 資産構成
国内株式	20.00%	19.91%
国内債券	30.00%	29.78%
外国株式	25.00%	25.22%
外国債券	25.00%	24.86%
短期金融商品	0.00%	0.23%
合計	100.00%	100.00%

*ファンドの資産構成は当ファンドに組み入れている実質的な資産の比率(純資産総額比)。
 ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融商品」の値がマイナスで表示されることがあります。
 (注)REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.05%	-0.18%	8.59%	4.65%	16.79%	44.43%
ベンチマーク	-0.12%	-0.21%	8.36%	4.03%	14.74%	34.46%
差	0.17%	0.03%	0.23%	0.63%	2.05%	9.97%

*ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
 また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。
 ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

◆分配金実績(税引前)

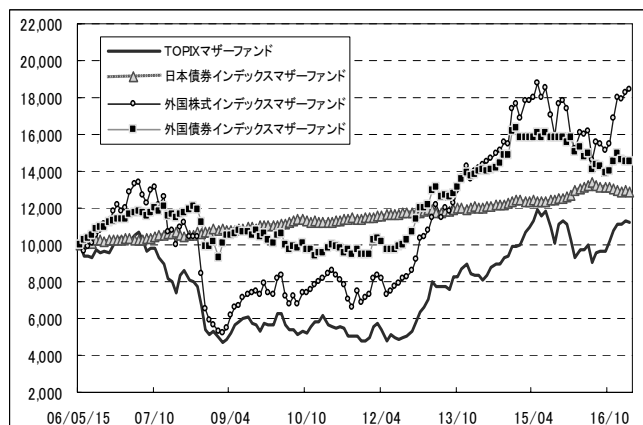
	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2017/2/20	2016/2/22	2015/2/20	2014/2/20	2013/2/20	2012/2/20	
分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円

・1万円当たりの税引き前分配金実績です。

◆ファンドの特色

- ①NOMURA-BPI総合インデックス30%、東証株価指数(TOPIX)20%、シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)25%、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイインデックス)(円換算ベース)25%で組み合わせた合成指数をベンチマークとし、この動きを概ね捉えることをめざします。
- ②日本債券インデックスマザーファンド受益証券、TOPIXマザーファンド受益証券、外国債券インデックスマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
- ③各受益証券の時価変動による標準資産配分からの乖離については、1ヵ月に1回程度リバランスを行い、これを修正します。
- ④実質組入外貨建資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。

◆各マザーファンド基準価額推移



・グラフは三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。

注)当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ バランスファンド45VA (適格機関投資家限定)

・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

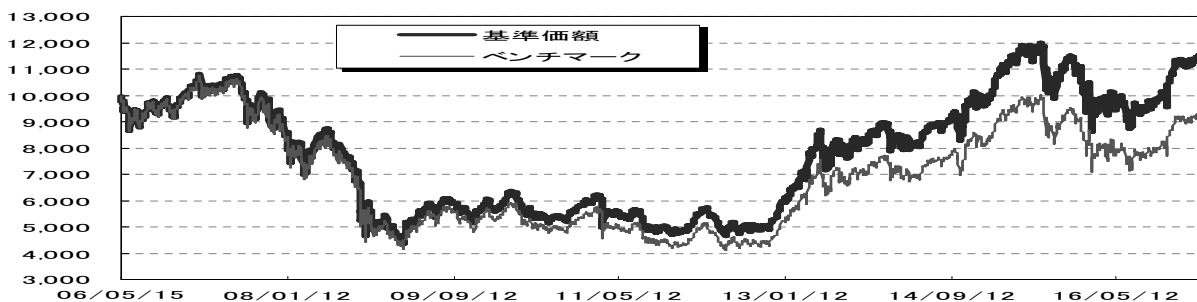
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況 TOPIXマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。

・ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)です。・東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

◆資産構成

	2017/3/31	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	100.24%	98.63%	1.60%
内 現物	98.39%	97.59%	0.80%
内 先物	1.85%	1.05%	0.80%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1か月	過去3か月	過去6か月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.60%	0.57%	15.63%	14.72%	33.63%	12.01%
ベンチマーク	-1.48%	-0.40%	14.35%	12.28%	25.75%	-10.40%
差	0.88%	0.97%	1.28%	2.44%	7.88%	22.41%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を起点として計算しています。

◆株式組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	12.97%	12.97%
2	輸送用機器	9.11%	9.13%
3	銀行業	8.14%	8.13%
4	情報・通信業	7.78%	7.77%
5	化学	6.86%	6.86%
6	機械	5.20%	5.20%
7	医薬品	4.75%	4.75%
8	小売業	4.65%	4.65%
9	食料品	4.54%	4.54%
10	卸売業	4.48%	4.48%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆株式組入上位10銘柄 (組入銘柄数: 1999 銘柄)

	銘柄	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3.28%	3.33%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	2.34%	2.37%
3	日本電信電話	1.68%	1.71%
4	ソフトバンクグループ	1.56%	1.58%
5	三井住友フィナンシャルグループ	1.43%	1.45%
6	ホンダ	1.35%	1.37%
7	KDDI	1.27%	1.29%
8	みずほフィナンシャルグループ	1.22%	1.24%
9	ソニー	1.19%	1.21%
10	ファナック	1.03%	1.05%

・比率は純資産総額に対する割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ バランスファンド45VA (適格機関投資家限定)

・投資型年金保険 三菱一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

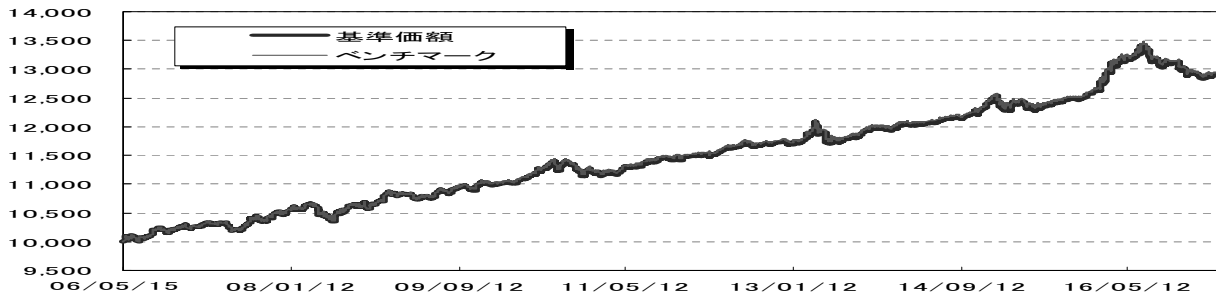
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況 日本債券インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 ・ベンチマークは、NOMURA-BPI総合インデックスです。・NOMURA-BPIは野村證券株式会社が公表している指数で、野村證券株式会社の知的財産です。野村證券株式会社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任を負いません。

◆資産構成

	2017/3/31	前月末	前月末比
実質国内債券組入比率	99.82%	99.86%	-0.04%
内 現物	99.82%	99.86%	-0.04%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.13%	-0.37%	-1.83%	-1.16%	7.27%	28.97%
ベンチマーク	-0.11%	-0.35%	-1.82%	-1.15%	7.28%	29.41%
差	-0.02%	-0.02%	-0.02%	-0.01%	-0.01%	-0.44%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。
 ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を起点として計算しています。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	9.67年	9.28年
修正デュレーション	8.79年	8.74年
複利利回り	0.14%	0.13%

・数値は、修正デュレーションを除き債券現物部分について計算しています。

◆公社債種別構成比

種別	比率
国債	83.04%
政保債	2.83%
地方債	6.19%
金融債	0.71%
事業債	5.45%
円建外債	0.29%
MBS	1.23%
ABS	0.09%
その他	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	0.02%
1～3年	20.71%
3～7年	27.92%
7～10年	15.89%
10年以上	35.28%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 875 銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第122回利付国債(5年)	国債	0.100%	2019/12/20	1.26%
2	第130回利付国債(5年)	国債	0.100%	2021/12/20	1.20%
3	第124回利付国債(5年)	国債	0.100%	2020/6/20	1.10%
4	第329回利付国債(10年)	国債	0.800%	2023/6/20	1.08%
5	第333回利付国債(10年)	国債	0.600%	2024/3/20	1.00%
6	第128回利付国債(5年)	国債	0.100%	2021/6/20	0.99%
7	第312回利付国債(10年)	国債	1.200%	2020/12/20	0.94%
8	第344回利付国債(10年)	国債	0.100%	2026/9/20	0.93%
9	第339回利付国債(10年)	国債	0.400%	2025/6/20	0.93%
10	第338回利付国債(10年)	国債	0.400%	2025/3/20	0.93%

・比率は純資産総額に対する割合です。

注)当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ バランスファンド45VA (適格機関投資家限定)

・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

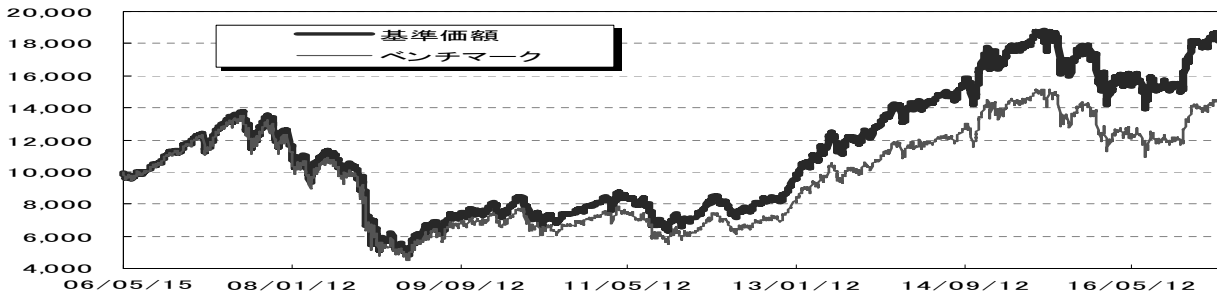
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況 外国株式インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。

・ベンチマークは、MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス) (円換算ベース)です。・MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス) (円換算ベース)は、MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス) (米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス)に対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

◆資産構成

	2017/3/31	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	99.99%	100.00%	-0.01%
内 現物	96.15%	97.45%	-1.30%
内 先物	3.84%	2.56%	1.29%

・比率は純資産総額に対する割合です。

(注)REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.98%	2.63%	21.68%	14.54%	29.96%	84.31%
ベンチマーク	0.75%	2.33%	20.53%	12.00%	21.65%	42.76%
差	0.23%	0.30%	1.16%	2.54%	8.31%	41.55%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を起点として計算しています。

◆株式国別配分上位

	国名	比率
1	アメリカ	65.73%
2	イギリス	7.18%
3	カナダ	3.94%
4	フランス	3.92%
5	ドイツ	3.77%
	その他	15.46%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆株式組入上位10業種

	業種	比率
1	銀行	9.67%
2	ソフトウェア・サービス	9.29%
3	医薬品・バイオテクノ・ライフ	8.73%
4	資本財	7.46%
5	エネルギー	7.10%
6	食品・飲料・タバコ	5.93%
7	素材	4.94%
8	各種金融	4.29%
9	保険	4.16%
10	テクノロジー・ハードウェア・機器	4.00%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆株式組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 1326銘柄)

	銘柄	国名	業種	比率
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェア・機器	2.27%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.43%
3	AMAZON.COM INC	アメリカ	小売	1.04%
4	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.02%
5	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノ・ライフ	1.00%
6	FACEBOOK INC-A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.98%
7	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	0.94%
8	WELLS FARGO & CO	アメリカ	銀行	0.79%
9	GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.78%
10	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.76%

・比率は純資産総額に対する割合です。

(注)REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

注)当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

三菱UFJ バランスファンド45VA (適格機関投資家限定)

・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

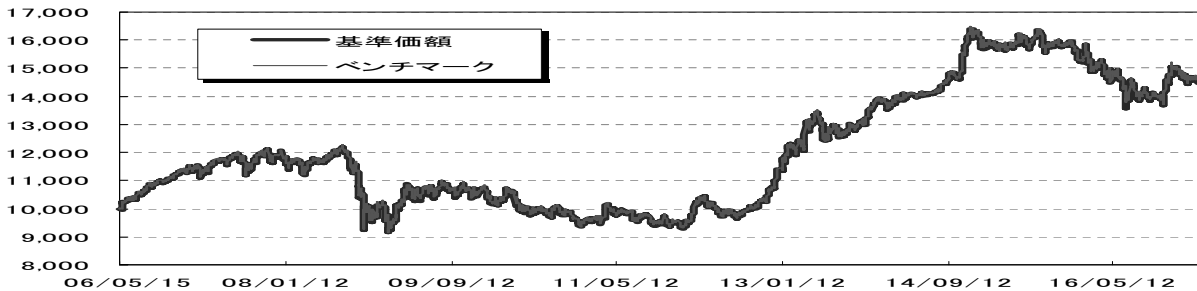
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況 外国債券インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。

・ベンチマークは、シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)です。シティ世界国債インデックス(除く日本)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)とは、シティ世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。

◆資産構成

	2017/3/31	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	99.50%	99.81%	-0.30%
内 現物	99.50%	99.81%	-0.30%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1か月	過去3か月	過去6か月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.01%	-2.88%	4.37%	-4.67%	4.04%	45.64%
ベンチマーク	0.07%	-2.42%	4.54%	-4.54%	4.42%	46.40%
差	-0.06%	-0.47%	-0.17%	-0.13%	-0.38%	-0.76%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。

・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を起点として計算しています。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.34年	8.39年
修正デュレーション	6.89年	6.98年
複利回り	1.41%	1.42%

・数値は、債券現物部分について計算しています。

◆公社債通貨別構成比

	通貨	比率
1	米ドル	44.40%
2	ユーロ	39.24%
3	英ポンド	7.25%
4	オーストラリアドル	2.11%
5	カナダドル	2.11%
	その他	4.39%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債残存別構成比

	残存年数	比率
1年未満		0.86%
1～3年		25.47%
3～7年		34.66%
7～10年		13.64%
10年以上		24.86%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債上位10銘柄

(組入銘柄数: 743 銘柄)

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	2.125 T-NOTE 250515	国債	2.125%	2025/5/15	アメリカ	0.71%
2	2.125 T-NOTE 210815	国債	2.125%	2021/8/15	アメリカ	0.44%
3	1.5 T-NOTE 260815	国債	1.500%	2026/8/15	アメリカ	0.44%
4	2.75 T-NOTE 231115	国債	2.750%	2023/11/15	アメリカ	0.43%
5	2.5 T-NOTE 240515	国債	2.500%	2024/5/15	アメリカ	0.41%
6	2.25 T-NOTE 251115	国債	2.250%	2025/11/15	アメリカ	0.40%
7	1.375 T-NOTE 201031	国債	1.375%	2020/10/31	アメリカ	0.38%
8	2.25 T-NOTE 241115	国債	2.250%	2024/11/15	アメリカ	0.38%
9	2 T-NOTE 250815	国債	2.000%	2025/8/15	アメリカ	0.38%
10	2 T-NOTE 250215	国債	2.000%	2025/2/15	アメリカ	0.37%

・比率は純資産総額に対する割合です。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の4%	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率2.55%	特別勘定の純資産総額に対して年率2.55%/365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.27756%程度(税抜0.257%程度)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.27756%程度/365日を乗じた額を毎日控除します。
年金支払期間中	保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	年金額に対して1.0%以内	年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。

* 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

投資リスクについて

この商品をご契約者から払い込まれた一時払保険料を積立金として特別勘定で運用します。この商品の特別勘定は国内外の株式および債券等の各資産を主要投資対象とする投資信託等に投資することにより運用を行います。この商品では、特別勘定の運用実績が将来お受け取りになる年金額・解約払戻金額・死亡保険金額等の変動(増減)につながるため、高い収益性が期待できる反面、投資の対象となる株価や債券価格等が下落した場合には積立金額も下落します。

また、外国株式や外国債券を投資対象としている場合は為替相場の影響を受けますので、為替相場の変動により積立金額が下落する場合があります。その結果、解約払戻金額・年金原資等が払込保険料総額を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクはご契約者に帰属することになりますので十分ご注意ください。

ご注意いただきたい事項

- 「投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも年金受取総額で基本保険金額の100%を最低保証します。ただし、年金の受取方法は確定年金(年金支払期間15年)のみとなり、一括受取を希望される場合は基本保険金額の90%を最低保証します。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】

【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社
ホームページ <http://www.tmn-anshin.co.jp>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ



0120-155-730

受付時間 月～金/9:00～17:00

(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)



200101